



宗像市議会議員
田中 るみ子



ふくおか市民政治ネットワーク・宗像

Citizen Politics Network of Fukuoka

ふくおか市民政治ネットワークは、33年前から女性を議会に送り出し、生活者の視点で暮らしの課題を解決する活動を続けている地域政党です。宗像市では1991年以来7人の議員を出しています。



笠井かなえ から 田中るみ子へ バトンタッチ!



「生活者」の視点を
大事にする。
だから、議員を
2期8年で交代しました。

私たちは、女性議員を送り出し、地域課題に取り組む地域政党です。

ふくおか市民政治ネットワークは、暮らしの現場を一番よく知っている「生活の当事者」＝女性を議会に送り出してきました。脱口利き・利権政治を信条に、議員の交代制と公平でクリーンな市民政治を実践しています。ネットは、これまでも暮らしを良くするために、市民とともに調査・検討を行い、議会で提案し、様々な課題を解決してきました。

「やっぱり！生活って政治！」

これからも市民の皆さんの声を聴き、議会に反映させ、誰もが生きやすい宗像市をつくっていきます。



市民政治を進めるための 3つのルール

1、議員は2期8年で交代

ネットの議員は2期8年で交代し、職業化・特権化しません。世代交代を進め、参加の層を広げます。任期を終えた議員はその経験を地域の活動に活かします。

2、活動資金は、議員報酬からの寄付、会費、カンパで

議員報酬はもともと市民の税金です。議員経費とまちづくり活動に使います。お金の流れは全て公開し、政治資金の透明化を図っています。

3、選挙は、カンパとボランティアで

選挙は政治参加の入り口です。みんなでお金(カンパ)と、知恵や労力(ボランティア)を出し合って参加する選挙をします。